

令和8年

第2回仙北市議会定例会  
教育行政報告

仙北市教育委員会

令和8年2月18日

令和8年第2回仙北市議会定例会の開会にあたり、主な事項について、ご報告させていただきます。

## 【学校適正配置準備室】

### ◇学校適正配置計画について

令和4年度から進めてきた小・中学校の統廃合を盛り込む学校適正配置計画は、今年度内の策定まで大詰めとなりました。最後の調整課題となっている中学校統合の組合せに関しては、生保内中学校を単独で存続とするか、または神代・西明寺・桧木内と4校統合とするかの最終判断が必要になっています。このことについて、昨年10月以降、生保内学区で保護者を中心に地域住民の皆様と意見交換を6回行い、教育的な観点のみならず、まちづくりも含め様々な観点から意見を交わしました。

今後、最終判断にあたっては、中学校統合によって子どもの教育環境や家庭生活に直接関わる保護者の意向をより重視したいと考えています。そのため、今月中に、令和11年度(計画に基づく統合予定年度)以降に中学生となる生保内小学校5年生以下の児童及びだしのこ園園児の保護者を対象に、統合に係る意向調査を実施し、最終的な検討を行って判断したいと考えています。

また、学校適正配置計画による統合を待たず、桧木内中学校を西明寺中学校へ編入方式により統合することに関し、令和9年度及び10年度(令和11年度の計画に基づく統合前)に中学生となる桧木内小学校4年生から桧木内中学校1年生の児童生徒の保護者を対象に意向調査を実施しました。その結果、84.6%が統合を望み、73.1%は令和9年度の統合を望んでいることが明らかとなりました。この結果を踏まえ、1月27日に保護者の皆様と協議し、令和9年度の統合に向けて検討を進めることを確認しました。2月12日には桧木内学区の地域住民も含め、これまでの経緯と令和9年度に両校を統合する方針に関し説明を行いました。参加者からは、地域から学校が無くなる寂しさはあるものの、保護者の意向を尊重し、理解を示す意見でまとまりました。

今後、両学区の小・中学校の保護者に対しても、2月中に開催されるPT

Aで、経緯と統合に向けた説明を行うこととしています。保護者をはじめ地域の皆様からご理解をいただいた際には、学校適正配置計画の最終案と併せ、本議会定例会の会期中に議員の皆様にご説明の機会を設けさせていただきたいと考えています。

## 【学校教育課】

### ◇東北および全国中学校スキー大会について

1月23日～25日に鹿角市花輪スキー場で開催された第62回東北中学校スキー大会クロスカントリー競技が開催され、神代中学校3年の清水健真(しみず けんしん)さんが男子クラシカル、フリーとも4位、同2年の八柳璃空(やつやなぎ りく)さんがクラシカル5位となりました。また、男子リレーでは神代中学校(1走:津嶋柚汰(つしま ゆうた)さん、2走:清水健真(しみず けんしん)さん、3走:八柳璃空(やつやなぎ りく)さん、4走:清水瑛太(しみず えいた)さん)が優勝し連覇を果たしました。

2月3日～6日に長野県野沢温泉南原<sup>みなみはら</sup>クロスカントリーコースで開催された第63回全国中学校スキー大会のクロスカントリーリレーで神代中学校の3名が秋田県チームとして出場し、6位入賞に貢献しました。

## 【北浦教育文化研究所】

### ◇「仙北市幼保小架け橋プログラム」について

本プログラムは、園での「遊びを通じた学び」を、小学校での「教科等の学び」へ円滑につなぐための具体的な指針です。昨年度、市内各園・小学校、および行政担当者 15 名による架け橋プログラム作成委員会を設置し、各小学校区の実情に即したプログラムを作成するとともに、各小学校区での実践をもとにプログラム内容の検討を重ね、この度、「仙北市共通版架け橋プログラム」および「年間運用計画」を完成させました。

今後も、年2回の「幼小連携委員会」を通じ、目指すべき子どもの姿を共有しながら本プログラムを推進し、子どもたちが環境の変化に安心して適応し、意欲的に学びに向かうことができるよう、園・小学校の教職員が連携・協力し、小学校教育への円滑な接続を支えていきます。

## 【総合給食センター】

### ◇思い出に残る給食について

12月から2月までの期間、小・中学校の最高学年を対象に、通常献立におかず2品を追加し、デザートと飲み物を自分で選ぶスペシャル給食を実施しています。先生や友達といつもと違う給食を楽しみ、学校生活の思い出の一コマとなっています。

また、1月の全国学校給食週間では、郷土料理や秋田県産の食材を取り入れた給食として、角館の郷土料理「御狩場焼き」や秋田どっさりハンバーグ、豚丼煮などが提供されました。

今学期後半には、学校給食が最後となる生徒にもう一度食べたいメニューのアンケートを取り、「リクエスト給食」を実施することとしています。

## 【平福記念美術館】

### ◇第48回児童生徒県南美術展について

11月28日から1月25日まで「第48回児童生徒県南美術展」を開催しました。会期中の入館者数は 2,778 人でした。今回は小・中学校77校から 1,052 点の絵画や立体作品が出品され、11月19日の審査会で特賞23点、奨励賞210点、入選819点を決定しました。仙北市の特賞受賞者は5名で、仙北市長賞に西明寺小学校 1 年佐藤雄次郎(さとう ゆうじろう)さん、生保内中学校3年鈴木花梨(すずき かりん)さん、仙北市議会議長賞に西明寺中学校3年高橋凜(たかはし りん)さん、仙北市教育委員会教育長賞に角館中学校2年田村菜緒(たむら なお)さん、角館町平福記念美術館長賞に桜木内中学校1年浅利泉吹(あさり いぶき)さんが選ばれました。1月17日に特賞受賞者の表彰式を行い、審査員の先生方から特賞作品についての講評をいただきながら、特賞受賞者に賞状及び記念品の授与を行いました。

以上、教育行政に関する報告を申し上げ、教育行政報告といたします。